

# 石川県・金沢市

## 金沢城下町をゆっくり歩いて 巨樹と歴史を感じよう！

江戸時代から長い年月をかけて町並みや独自の文化、芸術が形づくられてきた金沢。市内には「日本三名園」の一つと称される兼六園をはじめ、歴史ある庭園や社寺仏閣も多く存在し、大切にのこされてきた巨樹・古木があちこちに見られます。

古い時代に思いをはせながら兼六園とその周辺を2時間程度で散策するコースを紹介します。



兼六園の雪吊り(写真提供/金沢市)

### 【アクセス】

スポット1「堂形のシノキ」(しいのき迎賓館)まで

●車：金沢駅から約10分。金沢東IC・金沢西IC・金沢森本ICから約20分

●バス：城下まち金沢周遊バス・兼六園シャトル・北陸鉄道路線バス・西日本JRバス「広坂・21世紀美術館」バス停から徒歩約1分。まちバス「金沢21世紀美術館・兼六園」バス停から徒歩約2分。金沢ふらっとバス菊川ルート「21世紀美術館」材木ルート「市役所・21世紀美術館」バス停から徒歩約1分

※運行に変更がある場合もありますので、ご利用の際は各バス会社にお問い合わせください

### 【兼六園と金沢城公園の開園時間】

3月1日～10月15日 7:00～18:00/

10月16日～2月末日 8:00～17:00

### 【兼六園入園料】

大人(18歳以上) 320円/

小人(6歳～18歳未満) 100円

\*2021年1月末現在

## 1 しいのき迎賓館の端正なツインズ どうがた 堂形のシノキ(スダジイ)

「しいのき迎賓館」の玄関前に佇む一対のシノキ。このシノキの由来については、加賀前田家三代当主の前田利常がこの地に書院を設けていたときの庭園樹であった、加賀騒動で有名な大槻伝蔵の屋敷に植えられていたものを移植した、など諸説あります。



[幹周り] 左 2,580cm / 右 1,750cm  
[樹高] 11m (左右とも) [樹齢] 400年 (推定)  
[保護指定] 国指定天然記念物

## 4 兼六園といえばこの松 ねあがりまつ 兼六園の根上松

この松は、十三代当主の前田齊泰が土を盛り上げて若松を植え、成長後に土を除いて根をあらわにしたものだといわれています。造園技術によって完成した美しい盆栽のような巨樹で、大小40数本もの根が地上2mにまでせり上がって迫力があります。



[幹周り] 386cm [樹高] 10m [樹齢] 不明

## 2 巨樹が林立する秘蔵の場所 本多の森の スダジイ巨木群

本多の森は隠れた巨樹スポットとして巨樹好きにぜひ紹介したい秘蔵の場所です。金沢市の代表的な自然植生であるタブノキ・スダジイ・アカガシなどの照葉樹林が残されており、このほとんど手付かずの林には、幹周り500cmを超えそうなスダジイの巨樹が複数みられます。



[幹周り] 731cm \*いちばん太いスダジイ  
[樹高] 17m [樹齢] 不明

## 5 金沢大学跡の植物園をしのぶ 金沢城公園のスダジイ

金沢城公園は、市内の中心部で自然林が最も多く残っている場所です。金沢城は、明治から戦前にかけて陸軍施設となり、戦後は金沢大学の敷地となりました。金沢大学時代に旧本丸は植物園となり、その跡地は、公園となった今でも、スダジイやタブノキ、モミの巨樹が茂る巨木林好きには非常に魅力的なエリアになっています。



[幹周り] 556cm [樹高] 20m [樹齢] 不明

## 3 歴史のある建物群と調和する巨樹 本多の森のケヤキ

本多の森の陽光まぶしい広場に立つケヤキ。ちなみに広場内ではケヤキは計5本、スダジイは計10本の巨木群を見ることができます(石川県巨樹の会調べ)。

この広場の周囲には、石川県立美術館はじめ多くの文化施設もあり、このケヤキのすぐそばには2020年10月に移転したばかりの国立工芸館もあります。



[幹周り] 759cm \*主幹 500cm (石川県巨樹の会のデータでは 808cm \*主幹 512cm)  
[樹高] 20m (石川県巨樹の会のデータでは 23m)  
[樹齢] 不明

### 【巨樹・巨木林調査とは?】

環境省では、地上130cmの幹周りが300cm以上の木を対象に、自然環境保全基礎調査の一環として、昭和63(1988)年から「巨樹・巨木林調査」を実施しています。

巨樹・巨木林の情報は「巨樹・巨木林データベース」ウェブサイトをご覧ください。

<https://kyoju.biodic.go.jp/>



### 【全国巨樹・巨木林の会】

巨樹・巨木林にご関心のある方は、「全国巨樹・巨木林の会」にアクセス! 巨樹・巨木林の観察会、機関誌「巨樹・巨木林」の発行、「巨木を語る全国フォーラム」の開催など、巨樹・巨木林に関する活動を行っています。

<http://www.kyoju.com/>



# 石川県・金沢市

金沢城下町をゆっくり歩いて  
巨樹と歴史を感じよう！

所要時間 2時間程度(約2km)

- 1 どうがた 堂形のシイノキ  
↓ 徒歩 7分 (350m)
- 2 本多の森公園の  
スタジイの巨木群  
↓ 徒歩 5分 (250m)
- 3 本多の森公園のケヤキ  
↓ 徒歩 10分 (500m)
- 4 兼六園の根上松  
ねあがりまつ  
↓ 徒歩 20分 (950m)
- 5 金沢城公園のスタジイ

ちょっと足をのばして  
神明宮の大ケヤキ

金沢は街中に古木・巨樹・巨木林が残っていますが、なかでもこのケヤキは897cm(平成29(2017)年計測)と金沢市の巨樹でいちばんの幹周りを誇り、樹齢も800年以上と推定されています。

神明宮の周辺には、隠し階段など様々な仕掛けで「忍者寺」として有名な「妙立寺」や国指定天然記念物の「松月寺のサクラ」、金沢三茶屋街のひとつ「にし茶屋街」などがあり、情緒あふれる町並みを散策することができます。

しいのき迎賓館の端正なツインズ  
どうがた 堂形のシイノキ(スタジイ)

[幹周り] 左 2,580cm / 右 1,750cm  
[樹高] 11m(左右とも) [樹齢] 400年(推定)  
[保護指定] 国指定天然記念物  
[所在地] 石川県金沢市広坂 2丁目1

兼六園といえばこの松  
ねあがりまつ 兼六園の根上松

[幹周り] 386cm [樹高] 10m [樹齢] 不明  
[所在地] 石川県金沢市兼六町

金沢大学跡の植物園をしのぶ  
金沢城公園のスタジイ

[幹周り] 556cm [樹高] 20m [樹齢] 不明  
[所在地] 石川県金沢市丸の内1番1号

巨樹が林立する秘蔵の場所  
本多の森の  
スタジイ巨木群

[幹周り] 731cm \*いちばん太いスタジイ  
[樹高] 17m [樹齢] 不明  
[所在地] 石川県金沢市出羽町

歴史のある建物群と調和する巨樹  
本多の森のケヤキ

[幹周り] 759cm \*主幹 500cm (石川県巨樹の会のデータでは 808cm \*主幹 512cm)  
[樹高] 20m(石川県巨樹の会のデータでは 23m)  
[樹齢] 不明  
[所在地] 石川県金沢市出羽町 3

